

令和3年度 学習案内（シラバス）

教 科	美術	学 年	1	担当者	白神 彩香、嶋本 桃子
-----	----	-----	---	-----	-------------

◇美術科の目標

<ol style="list-style-type: none"> 1. 美術に親しみ、進んで表現や鑑賞の活動を行い、意欲的に学習に取り込むことができる。 2. 感じ取ったことや考えをもとに、想像力を働かせ、豊かに発想し、創造的な技能や造形感覚を生かすことができる。 3. 美術作品や文化遺産に親しみ、その良さや美しさを感じ、味わい、理解したりできる。
--

◇1年間の学習計画

月	学習内容	月	学習内容
4	<ul style="list-style-type: none"> ・くつの淡彩画 ～デッサンの習得～ (シリウス画用紙、2B鉛筆、練り消し) ・鑑賞 	1	<ul style="list-style-type: none"> ・コラージュ ～デザイン基礎、構成力の習得～ (イラストボード白、雑誌切り抜き等)
5		2	
6		3	
7		<ul style="list-style-type: none"> ・「灯りの塔」 ～紙粘土による立体の世界～ (紙粘土、シナ板、針金、LEDライト) ・鑑賞（他人と自分の作品の違いを知る） 	
8			
9			
10			
11			
12			

◇評価方法

評価の観点（身に付けたい力）		評価の方法
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・対象を捉える造形的な視点について理解することができる。 ・表現方法を追求し創造的に表すことができる。 	作品、授業態度 アイディアスケッチ 定期試験
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさを、表現することができる。 ・主題を生み出し豊かに発想し、構想を練り美術文化に対する見方や感じ方を考えることができる。 	作品、授業態度 アイディアスケッチ
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく表現及び鑑賞の学習活動に取り組むことができる。 	アイディアスケッチ 作品

◇学習のアドバイス

<ul style="list-style-type: none"> ・対象や事象を捉え、造形的な視点を理解し、自分の表現方法を創意工夫しよう。 ・作品について、調べたり、友達作品を見たりし、自分の作品との違いや良さを感じよう。 ・自然の造形、美術作品や文化遺産などについて調べ、見方や感じ方を広げよう。

令和3年度 学習案内（シラバス）

教 科	美術	学 年	2	担当者	白神 彩香、嶋本 桃子
-----	----	-----	---	-----	-------------

◇美術科の目標

<ol style="list-style-type: none"> 1. 美術に親しみ、進んで表現や鑑賞の活動を行い、意欲的に学習に取り込むことができる。 2. 感じ取ったことや考えをもとに、想像力を働かせ、豊かに発想し、創造的な技能や造形感覚を生かすことができる。 3. 美術作品や文化遺産に親しみ、その良さや美しさを感じ、味わい、理解したりできる。
--

◇1年間の学習計画

月	学習内容	月	学習内容	
4	<ul style="list-style-type: none"> ・「点描で描く世界」 ～世界に1つしかない理想の世界を描く～ ・美術作品の鑑賞 ・制作 ・鑑賞 (他人の作品と自分の作品の違いを知る) 	1	<ul style="list-style-type: none"> ・「有名画家になりきって」 ～世界の3大巨匠について学ぶ～ ・パロディ画の制作 ・鑑賞（他人の作品と自分の作品の違いを知る） 	
5		2		
6		3		
7		<ul style="list-style-type: none"> ・「マジカルクラフト」 紙材を使って平面を立体にする技法を学ぶ (技法の学習、鑑賞 アイディアスケッチ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・2学年の学習まとめ 	
8				
9				
10				
11				
12				

◇評価方法

評価の観点（身に付けたい力）		評価の方法
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・対象を捉える造形的な視点について理解することができる。 ・表現方法を追求し創造的に表すことができる。 	作品、授業態度 アイディアスケッチ 定期試験
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさを、表現することができる。 ・主題を生み出し豊かに発想し、構想を練り美術文化に対する見方や感じ方を考えることができる。 	作品、授業態度 アイディアスケッチ
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく表現及び鑑賞の学習活動に取り組むことができる。 	アイディアスケッチ 作品

◇学習のアドバイス

<ul style="list-style-type: none"> ・対象や事象を捉え、造形的な視点について理解し、自分の表現方法を創意工夫しよう。 ・作品について、調べたり、友達の作品を見たりし、自分の作品との違いや良さを感じよう。 ・自然の造形、美術や美術文化に対する感じ方を深め、その働きについて総合的に考えよう。
--

令和3年度 学習案内（シラバス）

教 科	美術	学 年	3	担当者	白神 彩香、嶋本 桃子
-----	----	-----	---	-----	-------------

◇美術科の目標

<ol style="list-style-type: none"> 1. 美術に親しみ、進んで表現や鑑賞の活動を行い、意欲的に学習に取り込むことができる。 2. 感じ取ったことや考えをもとに、想像力を働かせ、豊かに発想し、創造的な技能や造形感覚を生かすことができる。 3. 美術作品や文化遺産に親しみ、その良さや美しさを感じ、味わい、理解したりできる。
--

◇1年間の学習計画

月	学習内容	月	学習内容
4	<ul style="list-style-type: none"> ・「屏風の世界」 ～日本美術にみる美しさを探求する～ ・日本の美術や文化遺産の鑑賞 	1	<ul style="list-style-type: none"> ・「篆刻のデザイン」 ・篆書体の調べ学習 ・書体のデザイン ・持ち手のデザイン
5		2	
6		3	
7		<ul style="list-style-type: none"> ・屏風絵についての学習 ・屏風絵のラフ画 ・アイディアスケッチ、制作 	<ul style="list-style-type: none"> ・篆刻の制作 ・鑑賞（他人と自分の作品の違いを知る）
8			
9			
10			
11			
12	<ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞（他人と自分の作品の違いを知る） 		

◇評価方法

評価の観点（身に付けたい力）		評価の方法
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・対象を捉える造形的な視点について理解することができる。 ・表現方法を追求し創造的に表すことができる。 	作品、授業態度 アイディアスケッチ 定期試験
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさを、表現することができる。 ・主題を生み出し豊かに発想し、構想を練り美術文化に対する見方や感じ方を考えることができる。 	作品、授業態度 アイディアスケッチ
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく表現及び鑑賞の学習活動に取り組むことができる。 	アイディアスケッチ 作品

◇学習のアドバイス

<ul style="list-style-type: none"> ・対象を深く見詰め主題を生み出し、豊かに発想し構想を練って、自分の表現方法を追求しよう。 ・自然の造形や美術作品、友達の作品を見たりし、表現の意図や美しさなどを味わおう。 ・美術の創造活動の喜びを味わい、見方を深め、主体的に表現及び学習活動に取り組もう。

美術科 年間指導計画 第1学年 45時間

月	題 材	学 習 目 標	学 習 内 容	用具・教材
4 5 6 7	くつの淡彩画 オリエンテーショ ン 鉛筆の削り方 クロッキー テニスボールデッ サン くつのデッサン	1年間の題材の説明 鉛筆の削り方、クロッキー 、基本的な用具の使い方。 基本的なデッサンの習得(描写・構図)	鉛筆をカッターで削り方、 持ち方 自分のくつをじっくり観 察する、クロッキー 絵の具を薄く塗る	2Bの鉛筆 クロッキー帳 画用紙 練り消し カッター アクリル絵具
9 10 11 12	「灯りの塔」 紙粘土による立体 作品 アイデアスケッチ 骨組の制作 色塗り	自分の発想を明確にする オリジナルの立体作品 のアイデア作り。 正確に骨組みを組み立て る。粘土をしっかりと付け る。素材感を表現する。 全体を丁寧に塗る	アイデアスケッチを完成 させOKをとる ガンタッカーを使う。粘土 棒、粘土板を使い、細部ま で製作する。 アクリル絵の具で2回塗 り。	アイデアスケ ッチ アルミの針金 板、ガンタッカ ー
1 2 3	コラージュ デザイン構成力 雑紙を切り抜き イラストボードに 貼る 学年のまとめ	デザイン感覚を身に付け る。自分の発想を明確にす る。 自分に合った雑紙を切り 抜き、集める。構成方法を 習得する。 1年の内容を反省する	雑紙を切り抜き、大中小を 10～20枚コレクションす る。 イラストボードに貼る 1年の内容の感想	イラストボー ド(白) 雑紙、ハサミ、 カッター、のり

美術科 年間指導計画 第2学年 35時間

月	題 材	学 習 目 標	学 習 内 容	用具・教材
4 5 6 7	<p>点描で描く世界 ～世界に一つしかない理想の世界を描く</p> <p>点描練習ワークシート／シュルレアリスム絵画鑑賞ワークシート</p> <p>アイデアスケッチ、制作・鑑賞</p>	<p>色々な美術の分野を知ること、自分自身の世界観を広げたり掘り下げたりできるように知識を深める。</p> <p>自分は何者で、何が好きで、これからの未来には何を求めているのかなど、自分自身についてあらためて理解する。</p> <p>いくつかラフ出し、本番パネルに描く。</p> <p>互いの作品をまとめ鑑賞。</p>	<p>点描練習のチェックを受けてOKをとる。</p> <p>シュルレアリスムについてのワークシートや教科書資料を参考にしながら、自分自身の理想の世界像をスケッチする。</p> <p>2～3案ラフのチェックを受け、班内コンクール。</p> <p>本番パネルに下描きをし、点描の技法を駆使して完成させる。まとめ鑑賞。</p>	<p>点描練習／シュルレアリスム絵画鑑賞ワークシート</p> <p>ペン</p> <p>クロッキー帳</p> <p>鉛筆・のり</p> <p>班内コンクール用紙</p> <p>ペン</p> <p>本番パネル</p> <p>鑑賞シート</p>
9 10 11 12	<p>マジカルクラフト</p> <p>紙材を使って平面を立体する技法を学び、1つの作品にする</p> <p>スケッチ、制作</p> <p>鑑賞</p>	<p>平面から立体におこすことの面白さを学ぶ。構成方法を習得する。</p> <p>1つの作品として完成させる喜びを味わう。</p> <p>2年の内容を反省する</p>	<p>グループ鑑賞。</p>	<p>クラフト制作</p> <p>ワークシート</p> <p>鉛筆・のり</p> <p>クロッキー帳</p> <p>鉛筆・ケント</p> <p>ペン</p> <p>鑑賞シート</p>
1 2 3	<p>有名画家になりきって</p> <p>～世界の3大巨匠について学び、パロディ画を描いてみよう</p> <p>学年のまとめ</p>	<p>世界の3大巨匠について学び、美術史や作品に触れることで、発想の手がかりとする。</p> <p>想像力を働かせ、鑑賞から得たヒントを作品に生かす。2年のまとめ</p>	<p>世界の3大巨匠について資料集、ワークシート等参考に記入する。</p> <p>ケントボードに自分自身と照らし合わせ制作。</p> <p>グループ鑑賞。</p> <p>2年の学習まとめ</p>	<p>ワークシート</p> <p>クロッキー帳</p> <p>ケントボード</p> <p>鑑賞用紙</p> <p>ペン</p> <p>まとめ用紙</p>

美術科 年間指導計画 第3学年 35時間

月	題 材	学 習 目 標	学 習 内 容	用具・教材
4 5 6 7	<p><u>屏風の世界</u> ～日本美術にみる美しさを探求する</p> <p>日本美術の鑑賞間の美しさ</p> <p>クロッキーに描写 屏風絵のラフ画 (令和の屏風探求)</p>	<p>日本の美術や文化遺産に親しみ、その良さや美しさを味わい、理解する。 技法や描写法を学ぶ。</p> <p>どのような画法が自分の表現したいものに合っているのか、豊かに発想し、ラフ画を描く。</p> <p>本番の屏風に丁寧に下描きをする。</p>	<p>調べ学習をし、ワークシートのチェックを受けてOKをとる。学習の成果をまとめる。</p> <p>技法や描写について学ぶ。</p> <p>クロッキー帳にいくつかラフ案を出す。</p> <p>屏風の下描き用紙にラフ画を描く。</p> <p>本番の屏風に薄く下描きをする。</p>	<p>鑑賞のワークシート</p> <p>クロッキー帳</p> <p>下描き班内コンクール用紙</p> <p>画材・ペン 鉛筆・のり</p> <p>屏風の下描き用紙</p> <p>鑑賞用紙</p>
9 10 11 12	<p><u>篆刻のデザイン</u> 篆書体の練習</p> <p>自分の名前 の篆書について調べ、学ぶ</p> <p>書体及び持ち手のデザインをする</p> <p>持ち手のデザインを2～3案出し、班内コンクール</p>	<p>篆書の練習をする中で、自分の名前 の書体について知る。</p> <p>自分でしか浮かばない発想・感覚で持ち手のアイデア アスケッチを完成させる</p> <p>班内コンクールで実際に彫るデザインを決める。</p>	<p>篆書練習のチェックを受けてOKをとる。</p> <p>自分自身の氏名を篆書で書けるように練習する。</p> <p>持ち手のデザインをしてチェックを受ける。</p> <p>班内コンクールで実際に石に彫るデザインを決める。</p>	<p>篆書練習ワークシート</p> <p>ペン</p> <p>クロッキー帳</p> <p>鉛筆・のり</p> <p>篆刻セット</p> <p>班内コンクール用紙</p> <p>鑑賞用紙</p>
1 2 3	<p><u>立体、篆刻</u> 印面の制作</p> <p>持ち手の制作</p> <p>鑑賞</p> <p>学年のまとめ</p>	<p>印面を陽刻、陰刻の違いや道具の扱いを理解する。</p> <p>持ち手のデザインにあった技法でしっかり制作する。</p> <p>やすり等を駆使して美しく丁寧に仕上げる。</p> <p>3年の学習まとめ</p>	<p>印面を陽刻、陰刻の違いや道具の扱いに気を付けながら彫る。</p> <p>持ち手のデザインを確認しながら彫る。</p> <p>やすり等で根気よく丁寧に仕上げる。</p> <p>美術学習のまとめをする。</p>	<p>アイデア用紙</p> <p>篆刻石</p> <p>篆刻セット</p> <p>鉛筆・のり</p> <p>鑑賞用紙</p> <p>ペン</p> <p>まとめ用紙</p>